



## 主旨

当館では和歌山県ゆかりの人物を軸に、大正時代に活躍した作家やグループに関わる展覧会を継続して開催してきました。それらの展覧会を通して作品や資料の収集が進み、大正時代とその前後にわたる時期の充実したコレクションが形成されつつあります。この展覧会では、そのコレクションの中から洋画と版画を中心とした作品を、同時期の社会と人に関わるテーマを通して紹介いたします。

大正は、1912年7月から1926年12月までの14年あまり、大正天皇が在位していた期間の元号です。過去のある連続した時間のまとまりを、文明や社会、政治体制など、特定の観点によって区切ったものが時代ですが、一世一元の制が定着した近代以降の日本においては、元号がそのまま時代区分として機能してきました。

元号が改まったからといって、ある日を境に人や社会が激変する訳でないことは、私たちが身をもって体験したばかりです。しかし、大正時代を中心にその前後を見渡してみれば、大逆事件、第一次世界大戦、本格的な政党内閣の成立、関東大震災、普通選挙法と治安維持法の公布、満州事変など、国際的にも国内的にも、見方によっては時代の転換点と言えるような出来事が続きました。

美術作品が人間の作り出すものである以上、ある時に起こった大きな出来事や、社会的、文化的な流行などが、その表現やテーマに影響を与えることはしばしばあります。もちろん作品の特徴を時代と結びつけるのは一面的な見方ではありますが、作り手の意図する／しないに関わらず、作品からは当時の人や社会のあり方、またそれらが変化する様子を読み取ることもできるでしょう。

元号が改められた本年、美術作品を通しておよそ100年前を振り返ることで、近代から現代に至る時代のつながりと変化を、改めて見つめ直したいと思います。

## 開催概要

会場	和歌山県立近代美術館 2階展示室
会期	2019年9月18日(水)～10月20日(日)
主催	和歌山県立近代美術館
開館時間	9時30分～17時(入場は16時30分まで)
休館日	月曜日(9月23日、10月14日は開館)、9月24日(火)、10月15日(火)
観覧料	一般510(410)円、大学生300(250)円 ※消費税率変更に伴い10月1日より <一般520(410)円、大学生300(260)円> *( )内は20名以上の団体料金 *高校生以下、65歳以上の方、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料 *毎月第4土曜日(9月28日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

## 関連事業

- フロアレクチャー(学芸員による展示解説)  
【日時】9月22日(日)、10月6日(日) 14時から 展示室にて(要観覧券)
- こども美術館部「かわるがわるかわるとわかる」(隔月開催の小学生を対象とした鑑賞会)  
【日時】10月5日(土)11時から12時 展示室にて(小学生は無料、同伴される保護者は要観覧券)  
\*2日前までに電話(073-436-8690)かメール(bijutsukanbu@gmail.com)で要申込み。
- だれでも美術館部(みんなでお話しをしながら作品を楽しむ鑑賞会)  
【日時】10月5日(土)14時から 展示室にて(要観覧券)

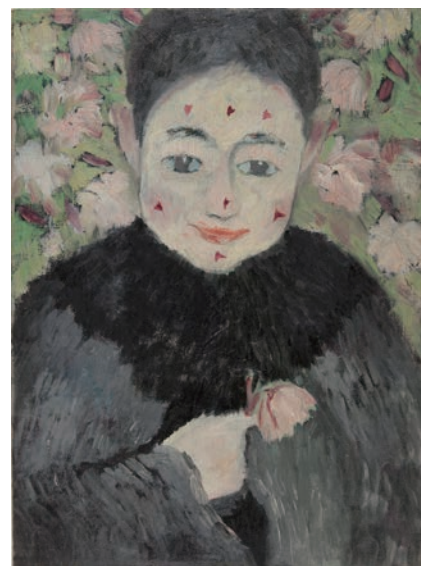
## 主な出品作品



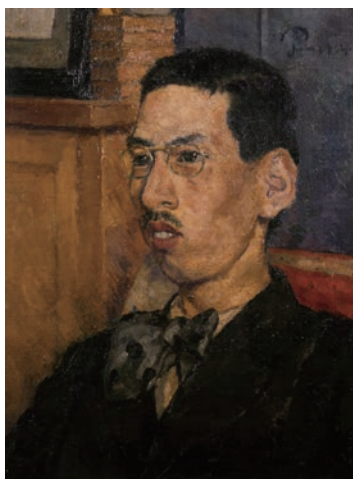
2.岸田劉生《黒き帽子の自画像》1914年、個人蔵



3.石井柏亭《東京十二景》「柳ばし」1910年、当館蔵



4.田中恭吉《バラの刺》1914年、当館蔵



5.高村光太郎《佐藤春夫像》1914年、個人蔵



6.古賀春江《海水浴》1922年、当館蔵



7.川口軌外《裸婦群像》1925年頃、当館蔵



8.恩地孝四郎《大東京遠望》1929年、当館蔵

掲載用画像については、広報担当にお問合せ下さい。

文字のせ、トリミング等はお遠慮ください。

### 【同時期開催】

#### コレクション展 2019- 秋

特集 滋賀県立近代美術館所蔵品より みやこの洗練 明治の京都画壇

特集 生誕130年記念 せんぱん 前川千帆の版画

【会期】9月10日(火)～10月20日(日)

【会場】1階展示室

### 【県立博物館の展覧会】

企画展 真景図 - 旅する画家が見た風景 - 8月31日～10月6日

特別展 徳川頼宣と紀伊徳川家の名宝 10月19日～11月24日

### 和歌山県立近代美術館

学芸担当：宮本 久宣 / 広報担当：和佐

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma\_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>